

千葉県女子フットサルリーグ2013 実施要項

1. 名称

- 千葉県女子フットサルリーグ2013

2. 主催・共催

- 主催:公益社団法人千葉県サッカー協会 フットサル委員会
- 共催:千葉県フットサル連盟

3. 期日・会場・参加チーム(予定)

■ 期日・会場

- ・第1節 2013年 7月 6日(土) / 浦安市総合体育館
- ・第2節 2013年 8月10日(土) / 千葉県総合スポーツセンター体育館
- ・第3節 2013年 10月27日(日) / スポーツコミュニティ浜野
- ・第4節 2013年 11月16日(土) / 浦安市総合体育館
- ・第5節 2013年 12月22日(日) / 大網白里アリーナ

■ 参加チーム(5チーム)

- ・FC sunday
- ・FC LEONE
- ・FC 千葉なのはな
- ・NatuLaza
- ・FEBEM futebol de salao feminine (※昨年度優勝チーム)

4. 表彰

優勝チームに表彰状及び副賞を授与する。なお、優勝チームは、千葉県を代表し、関東女子リーグの参入戦に参加する事を義務付けるものとする。

5. 参加資格

- ① 2013年度公益財団法人日本サッカー協会のフットサル個人登録を行った、13歳以上(但し中学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない)の選手で構成されたチームであること。
- ② 第1項のチームに登録された選手であること。
- ③ 第1項の定めるチームには、1チーム当たり4名までの外国人選手の登録を認める。外国籍選手の登録に関しては、IFTC(国際移籍証明書)の提示を行い、所属都道府県協会の承諾を得なければならない。また、試合中同時にピッチ内に2名を越えてはならない。
- ④ 公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証(写真付き)を持参していること。
- ⑤ 参加チームは、傷害保険(スポーツ安全保険)に加入していること。
- ⑥ チームを構成する選手の過半数が、千葉県内に在住、在勤、在学のいずれかであること。
- ⑦ チームの日常的な活動拠点、並びにチーム所在地が千葉県内にあること。

6. ユニフォーム

- ① ユニフォームの広告掲示については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。
※申請料は¥10,500円/件、面積制限あり。リーグ当日は必ず申請書コピーを持参すること。
- ② ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、正(ホーム)の他に副(ビジター)として、正と異なる色の副ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を用意することが望ましい。その場合、本リーグ申込書に記載し、試合の時には必ず双方を持参することとする。

- ③ 但し、リーグ運営事務局側に事前相談を行い、承認がされた場合に限り、本リーグ“特別救済措置”として、正ユニフォームのみの参加申込(チーム登録)も可能とする。
- ④ 審判と同一、または類似のユニフォームは用いることができない。
- ⑤ トラウザーの着用を認める。但しユニフォーム登録と色が違うものは、着用を認めない。
- ⑥ 背番号は必ず本大会登録票に記載された選手の選手固定の番号をつけること。尚、番号は縦 25 cm以上の大きさで、見やすいものとする。
- ⑦ アンダーシャツを着用する場合、その袖の色は、ジャージー、またはシャツの袖の主たる色と同じでなければならない。アンダーショーツを着用する場合、その色はショーツの主たる色と同じでなければならない。
- ⑧ その他に関しては、公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規定に順ずる。

7. 競技規定

- ① 2013年度公益財団法人日本サッカー協会発行「フットサル競技規則」および決定事項による。本リーグにおいて退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については、公益社団法人千葉県サッカー協会規律委員会に相談し決定する。本リーグ中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ② 競技時間は、前後半15分(※プレーイングタイム)、ハーフタイム10分とする。また、タイムアウトは1分間と定め、前後半両チーム1回ずつ行えるものとする。
- ③ ピッチサイズは、原則として縦40～33m×横20～18mとする。
- ④ 使用球は、公益財団法人日本サッカー協会認定のフットサルボールとする。
- ⑤ スパイクシューズ及び靴底のピッチ接地面が着色されたシューズは使用できない。
- ⑥ 装飾品類の着用は一切認めない。
- ⑦ 試合50分前に両チーム責任者、審判によるマッチコーディネーションミーティングを行う。
- ⑧ マッチコーディネーションミーティングの際、事前に申告されたユニフォーム色の最終確認、及びメンバー登録表の提出並びに確認を行うものとする。
- ⑨ フィールドの選手としてプレーしていた競技者が、ゴールキーパーとしてプレーする場合、ユニフォームは本来のゴールキーパーのユニフォームと同色、同デザインであること。尚、背番号については、その競技者自身の登録背番号を付けなければならない。また、ケガや退場処分等の突発的事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合、審判の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを、前述以外のユニフォームで代用することができるものとする。
- ⑩ ベンチに着席できる人数は、フットサル大会登録票により本大会にあらかじめ登録され、試合前に提出したメンバー表に記載された選手7人、役員4人を含め11人を上限とする。

8. 競技方法

- ① 1回戦総当りでリーグ戦を実施する。
- ② リーグ戦における勝点は、勝ち:3点(遅刻2点)、引き分け:1点(遅刻0点)、負け:0点(遅刻-1点)、また不戦敗は-2点とし、不戦勝の対戦成績は【5対0】とする。
- ③ 優勝チームが決しない場合は、当該チームの戦績結果において勝利したチームを優勝とする。
- ④ 参加が決定した、チーム数及びチーム事情などによっては、リーグ運営事務局にて、リーグ期日の調整などを行う場合があることを、予め承諾するものとする。

9. リーグ規則

- ① 実施要項に違反、その他不都合な行為があった場合、リーグ運営委員会にはかり、その選手、またはチームの処分を決定する。
- ② 選手は審判チェックを試合前に原則的に受けなければならないが、試合当日のメンバーシートに記載されている選手で、試合前に審判チェックを受けられなかった場合には、後半開始前まで(ハーフタイム中)に主審の確認が取れた場合に限り、後半より出場を認めるものとする。
- ③ マッチコーディネーションミーティングの遅刻については、ミーティングが30分前までに実施できれ

ば、試合は行うことができる。ただしその試合に勝利しても、勝ち点は勝ち2点、引き分け0点、負けは-1点とする。

- ④ マッチコーディネーションミーティングの欠席、及び31分以上の遅刻については不戦敗とする。
- ⑤ 役員登録は5名とする。ベンチ入り可能な役員4名の枠内で、当日、試合に出場しない選手が承認を得て、役員としてベンチに入ることができる。ただしメンバー票に役員として記載すること。
- ⑥ ごみはすべて各チームで持ち帰る。
- ⑦ ボールを使っての練習は、決められた場所以外禁止とする。
- ⑧ オフィシャル及びボールパーソンは、試合日に割り当てられた参加チームが交代で行うものとする。また、使用する会場に応じては、割り当てられたチーム及び選手が、コート設営の協力を行うものとする。なお、原則的には、当該日第一試合キックオフ時刻の90分前までに、運営担当チームは最低8名の人員を手配するものとする。
- ⑨ 傷病手当については、救急車の手配は行うが、その後はチームの責任において処置すること。
- ⑩ 本リーグは、参加者の事故、傷病、傷害、会場破損事故等に関して、一切の責任を負わないものとする。チーム又は個人のスポーツ安全保険等で対応すること。
- ⑪ 参加に要する経費は、すべて参加者負担とする。
- ⑫ 試合に関する、テレビ、動画放送権は、すべて本リーグに帰属する。